

ベトナム タンドン大学 清河日本語学校との協定締結について

University of Thanhdong Vietnam (タンドン大学)
KIYOKAWA BUSINESS CORPORATION (清河日本語学校)

2018年3月20日(火) 群馬医療福祉大学とタンドン大学・清河日本語学校(ベトナム)と親密な友好関係を保持し、両校の相互の発展と国際的な医療福祉従事者養成を目的として、相互交流の学術交流協定を締結しました。

ベトナムの大学と協定を締結した背景には、高齢化率(10年間で平均寿命 65歳から 75歳へ)が上昇し福祉医療を学ぼうとする人材が増えていることや親日国家であること、さらにインドネシア、フィリピンに続き 2014年よりベトナムでは EPA (経済連携協定) の受け入れを開始していることがあげられます。さらに 2017年より、技能実習制度の介護分野への適用や、留学生として日本の介護福祉士養成校を卒業した外国人に対し「介護」の在留資格が付与されることになったことから、EPA よりはるかに大人数のベトナムの若者が日本の介護現場で働くことが予測されています。



タンドン大学 (University of Thanhdong Vietnam) は、看護、栄養、介護を含む 11 の専攻を擁する私立大学です。敷地内には全天候型の人工芝グラウンドや寮が完備されています。ベトナム各地の病院や各省庁の医療部門、研究所や医療技術系の大学等に多くの人材を輩出しています。またドイツの大学との協定事業により、医療従事者としてドイツの病院へ就職させるプログラムが既に先行して実施されています。

